

実 施 要 領

1. 目 的

現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。

2. ねらい

- (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。
- (2) 情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。
- (3) 社会との関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。
- (4) 人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。
- (5) 学園生活の中にうるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。

3. 研究主題（統一テーマ）

「私たち高校生と放送」

高校生の連帯、先生方とのきずな、地域や社会への結びつきを、日常生活の中で考え、主体的に放送活動に展開すること。

4. 主催・後援・主管

主催：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会、NHK横浜放送局
 後援：神奈川県高等学校文化連盟（予定）、神奈川県教育委員会（予定）、
 朝日新聞社横浜総局（予定）、毎日新聞社横浜支局（予定）、読売新聞社横浜支局（予定）、
 神奈川新聞社（予定） ラジオ日本（予定）
 主管：神奈川県高等学校視聴覚教育研究会校内放送委員会

5. 日程・会場

2017年6月10日(土)予選 向上高等学校

- ・実施部門 : アナウンス・朗読部門、ラジオドラマ部門
 そのほかエントリー数に応じて実施予定
 - ・会場受付 : 13:00～13:15
 - ・各会場諸注意 : 13:15～13:30
 - ・顧問集合 : 13:00
 - ・審査員打合せ : 13:00～13:20
 - ・審査開始 : 13:30～17:00 (予備審査を含む)
- ※会場校は、13時00分まで授業等を行っています。
 13:00前に校内へは入らないようにお願いします。
 予備審査がある生徒は、13:30に各審査会場へ集合して下さい。

2017年6月11日(日)決勝 向上高等学校

- ・実施部門 : 全部門
- ・参加校集合時間 : 8:30
- ・予選通過者 作品発表 : 8:30
- ・会場受付 : 8:35～8:50
- ・諸注意 : 8:50～9:00
- ・顧問集合 : 9:00
- ・審査打合せ : 9:00～9:20
- ・審査開始 : 9:30～
- 各部門 審査講評 : 審査終了後 各会場にて
- ・閉会式 : 16:00～17:00

6. 参加資格

2017年6月現在、神奈川県高等学校視聴覚教育研究会加盟校に在学している生徒であること。

7. 部門・出場数・出場費

部 門	出 場 数	出 場 費
研 究 発 表	1 本	1 5 0 0 円
ア ナ ウ ンス	5 名 まで *	一人 当 たり 1 0 0 0 円
朗 読	5 名 まで *	一人 当 たり 1 0 0 0 円
ラ ジ オ ド キ ュ メ ン ト	1 本	1 5 0 0 円
テ レ ビ ド キ ュ メ ン ト	1 本	1 5 0 0 円
創 作 ラ ジ オ ド ラ マ	1 本	1 5 0 0 円
創 作 テ レ ビ ド ラ マ	1 本	1 5 0 0 円

*アナウンスと朗読に同一の生徒は 出場できません。

- (1) 振込期間 5月1日(月)～5月17日(水)にお振り込みください
(2) 振込先 横浜銀行(0138) 上溝支店(412) 口座番号(普通) 6048229
神奈川県高等学校文化連盟放送・情報専門部
会計 浦田 勝也

* 振込手数料は、各学校でご負担ください。

* 振込依頼人は、例の通りをお願いします。

例： 県立〇〇〇高等学校長 私立〇〇〇高等学校

8. 表彰

部 門	教育長賞	高視研会長賞 及びトロフィー	優秀賞	奨励賞
研 究 発 表	1 位	1～2 位	3～4 位	5～6 位
ア ナ ウ ンス	1 位	1～6 位	6 本(7～12 位)	1 3 本(13～25 位)
朗 読	1 位	1～6 位	6 本(7～12 位)	1 3 本(13～25 位)
ラ ジ オ ド キ ュ メ ン ト	1 位	1～4 位	5～6 位	4 本(7～10 位)
テ レ ビ ド キ ュ メ ン ト	1 位	1～4 位	5～6 位	4 本(7～10 位)
創 作 ラ ジ オ ド ラ マ	1 位	1～2 位	6 本(3～8 位)	6 本(9～14 位)
創 作 テ レ ビ ド ラ マ	1 位	1～2 位	4 本(3～6 位)	4 本(7～10 位)

* 優秀賞・奨励賞については参加数によって増減することがあります。

・アナウンス部門1～4位までの生徒には、宮城大会派遣激励会と神奈川県総文祭の総合開会式の司会進行をお願いします。詳細は、全国大会出場説明会の時に連絡します。

9. 全国大会への推薦

入賞者および入賞作品を、上位より順に全国大会要領により推薦します。

10. 審査基準

大会テーマに沿ったアナウンス、朗読、番組、研究発表であること。
校内放送研究 No172(赤本)に基づき、審査を行ないます。

11. 出場申し込み 郵送にて(通送は不可)

2017年 5月8日(月)～2017年 5月19日(金) 必 着

申し込み先 県立 神奈川工業高校 浦田 勝也 宛

〒221-0812 横浜市神奈川区平川町19-1

12. 注意事項

- ① 全部門を通じ、出場申し込み後の変更は出来ません。
- ② 申し込みの確認（名前・部門・学年）内容を、WEB ページ「集まれ、放送委員会」に掲載します。運営側の入力ミスがないか、確認期間は5月22日（月）～5月26日（金）です。
- ③ 原稿、番組進行表・ディスクは出場1名、1本ごとにA4の封筒に入れ、必要事項を記入し、大会当日に発表場所ごとの受付に提出してください。
- ④ 著作権処理が不備であることによって減点・失格となるケースがあります。
校内放送研究 NO. 172 をよく読んで、正確に処理してください。
- ⑤ **この大会に参加することにより、氏名、学校名、学年、写真等の個人情報が、ホームページ、プログラムや記録集及び新聞等のメディアに掲載・公開される場合がありますので、ご承知おきください。**なお、このことについてご質問がございましたら、高視研校内放送委員会事務局までご連絡ください。

連絡先： 眞田 明広 〒250-0003 小田原市東町 4-12-1 小田原東高等学校
0465-34-2847 （学校代表）

13. 各部門参加・制作規定

校内放送研究 No 172 各部門規定に準じます。

また、原稿や放送進行表等の様式規定も校内放送研究 No 172 各部門様式規定に準じます。

- ※ 研究発表部門についても、校内放送研究 No 172 「校内放送研究発表会」に準じます。
主にパソコンを使用したスクリーン1面によるプレゼンテーションとします。

14. 原稿に関する規定

- ① HPより第64回NHK杯全国高校放送コンテスト「アナウンス・朗読原稿」「番組進行表」作成のために必要な様式をダウンロードして使用する。
- ② **作品1本(1人)についてアナウンス・朗読は2部、番組は番組進行表を1部提出する。**
- ③ 第64回NHK杯全国高校放送コンテストの様式規定（赤本）に従って作成する。
☆ アナウンス・朗読→様式1
注：A4サイズに印刷をして、真ん中で折って、仕上がりA5版にする。
☆番組→番組進行表（様式2-1～4）、その他の許諾書他
- ④ アナ朗部門は「アナウンス・朗読原稿」、番組部門は「番組進行表」とCDを角2の封筒に入れ、封筒の表には以下の例を参考に記載をする

⑤ 封筒表書の見本

<アナウンス、朗読>

作品名	作者名	氏名	学校名	朗読部門
こころ	夏目漱石	宮田輝	県立◎△高等学校	[A] 会場 [13] 番

<番組>

制作代表者	再生時間	タイトル	学校名	ラジオドラマ部門
神奈川次郎	9分40秒	ああ青春	神奈川県立神奈川高等学校	[B] 会場 [22] 番

注意1 アナウンス部門は、作者名・作品名は不要。

注意2 [] のなかは、事前にWEBサイトで発表されるエントリー一覧を見て記入する。

注意3 この規定に違反した場合、減点及び失格になる場合があります。